

牧羊ひろば



徳島栄光教会

●はじめに

私どもの教会では、教会学校は行っておりません。けれども新型コロナウイルスが蔓延するまでの徳島栄光教会には、ほぼ毎日、子どもたちの嬌声があふれていました。子どもに対する宣教の働きが、3つのアウトリーチミニストーリーと3つの日曜のプログラム、5つの年間行事で行われていたからです。



モンテッソーリ学習室

I. アウトリーチミニストーリー

信徒の賜物を用いて、子どもに仕える働きです。特に子どもを徳を高める益（人格的成長）を図ります。

●モンテッソーリ親子学習室

毎週火曜日と金曜日の午前10時～12時まで、2歳～幼稚園入園までの子どもと親と一緒に教育館に来て、モンテッソーリ教材を用いて、お仕事をします。日常生活、感覚器、算数、言語の訓練をお仕事と呼びます。着衣枠にボタンやファスナーが留めてあって、それを開け閉めするとか、大きなコップから小さなコップに水を移すなど数十種類のお仕事があります。このモンテッソーリ法によるお仕事を、人格教育に用います。子どもが、自分はあるのままで受け入れられるのだという経験をし、ありのままで受け入れられるけれど他の子のことも考えないといけないという他者認識を持つようになります。子どもにも自覚、自省、自制、自発、自学自習、自己責任を身に着けさせて、人格を育てます。幼稚園の代わりや、幼稚園の予備校ではなく、人格を育てて、その子どもを神の前に立つところまで導くための働きです。み言葉を教

えて信仰に導くには、まず、人格が目覚めていないとできないのです。言葉がまだ理解できない子に、言葉で宣教はできません。言葉を教えてからなら、宣教することができます。同じように人格の目覚めていない子が、悔い改めることはできません。子どもの人格が目覚めて、自己責任を取るに至って、悔い改めに導くことができるのです。

●モンテッソーリ幼児童学習室

毎週水曜日午後3時
30分～5時30分までは、就園児童と小学生のクラスです。モンテッソーリ法に、竹馬、一輪車、縄跳び、自転車など外遊びが加わります。できないことや、したことのないことに挑戦して、できるようになってゆきま



モンテッソーリ学習室

す。最近コンピューターで制御するロボットの工作が加わりました。この働きは、脳に新たなルートを作る訓練になります。

●日曜子ども食堂

毎週日曜日午後6時～8時に、子ども無料、大人三百円で、バイキング形式の食べ放題の食事提供をしています。毎週、四十数名が集まって、大賑わいでした。しかしそのためには、食品衛生責任者の資格や保健所の営業許可を必要としますし、新たな手洗い場、食器洗い機などを備えなえなければなりませんでした。モンテッソーリ教室の方は、お母さんが働いていない人でないと、子どもを連れて来ることができませんが、子



子ども食堂

ども食堂の方は、お母さんが働いている家の子どもたちにも届きたいと願って始めたミニストーリーでした。食事をとった後に、紙芝居等で聖書の話をしたいと思っていましたが、毎回それどころでない忙しさで、とうとうできずじまいでした。

Ⅱ. 日曜日のプログラム

●ゴスペルタイム

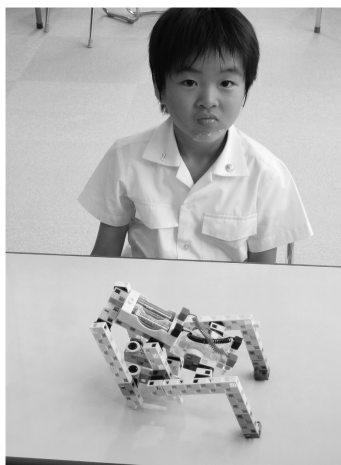
毎週日曜日午前11時45分～正午まで、求道者と子どものための礼拝をしています。シンブルに賛美と祈りと説教が行われます。幼児から大人の求道者まで、礼拝後に残って行われ、牧師が説教します。



ゴスペルタイム

●キッズパレット

毎週日曜午後12時～午後12時45分まで、教育館で行われる子どものプログラムです。人格教育のテキストの時間（オリジナル人格教育のテキストが5学年分あります）、その後に製作やゲームの時間になっています。女の子はビーズや缶バッジなどの工作、男の子はロボット工作などがお気に入りです。神様は創造者ですので、神の似姿とは、自分で何かを造り出すということも含みます。人間関係を結ぶことや、何かを造り出すことは、簡単なことではなく、そのことによって人格の成長を図れます。



キッズパレット

●中高中生会

毎週正午～12時45分まで、中学生・高校生のためにバイブルスタディーがあります。初心者のためのバイブルスタディーのテキストで牧師が担当しています。

Ⅲ・年間行事

●教育講演会

毎年三月の終わりに、教育講演会&卒業入学祝い&モンテッソーリ学習室入学説明会&スイーツバイキングを開催しています。牧師が、人格教育とは何かという講演をして、スイーツバイキングによって卒園や入園のお祝いをいたします。

●イースター祝会

毎年四月の第三週には、イースター礼拝の後、近所の公園でエッグハンティングをしました。卵の形をしたプラスチック容器の中にクイズが入っており、それを隠しておきます。子どもたちは、それを探し当てると、本部にもってきて中身のクイズを取り出します。それに答えることができると、キャンディーのつかみ取りがで

きます。その後、ランチ&スイーツバイキングがあります。

●デイキャンプ

毎年7月の末に、日帰りのキャンプを行っています。教育館で、紙芝居で聖書のお話しをして、その後に親子で製作をします（ウチワ作りや万華鏡づくりなど）。その後、駐車場に作っておいだ大きなビニールプール3つで水遊びをし、スイカ割りもします。その後にバーベキューと流しソーメンで、夕食をとります。その後、礼拝堂で人形劇とかけん玉、腹話術、手品などのパフォーマンスを呼んで演技を鑑賞します。

●幼児祝福式

毎年十一月の第二週の日曜日は、礼拝後に幼児祝福式とその後にはランチ&スイーツバイキングの時をもつていきます。7歳以下の幼児を対象に、一人ひとり頭に手を置いて神様に子どもたちの祝福を祈り、お祝いをあげるようにしています。その後、キッズパレットを体験する機会にしていますが、当日の参加者は何十人もありました。

が、その後、求道して教会に来る人はありませんでした。

●クリスマス祝会

毎年十二月の第三週は、クリスマス祝会です。礼拝後にランチをともし、人形劇（人形劇のオリジナル台本が十数本あります）やゲーム、ハンドベルクワイヤーの演奏を楽しみます。人形劇とハンドベルクワイヤーは、老人ホーム等に慰問します。子どもたちは朗読劇や手話賛美を披露します。この働きも沢山の人が集まっていますが、続いて教会に集う人は起きませんでした。



ハンドベルクワイヤーの慰問

●新型コロナウイルス対策

これらの子どもに対する宣教は、新型コロナウイルス対策で全て休止中です。人が集まることが善とされない事態ですから、YouTubeなどで各家庭に入っていく子ども宣教が有効だと考えています。

（森沢尚生）



人形劇